

令和6年度当初予算の主な内容

※事業費の()内は一般財源

まちづくり みんながいきる 人と自然が共生する持続可能なまちに



駅前活性化・周辺整備

- ① JR茨木駅西口駅前周辺整備の推進【市街地新生課】 10,515千円 (10,515千円)

駅前周辺の活性化及び交通結節点の機能強化を図るため、駅前広場のレイアウト案の具体化や整備の方向性を示す基本計画を策定する。

- ② 阪急茨木市駅周辺渋滞対策・駅前広場改良【道路課】 20,000千円 (11,000千円)

人が中心の歩いて楽しいまちの実現に向け、阪急茨木市駅前の魅力ある都市空間の創出や周辺道路における交通円滑化に向けた改良設計を行う。委託【財源：市債 9,000】

北部地域のプロジェクト

- ③ 安威川ダム周辺整備事業【北部整備推進課】 144,696千円 (14,236千円)

手数料、委託、賃借料、工事、負担金【財源：諸 2,960、市債 127,500】

- ④ ダム周辺の魅力向上等の取組【北部整備推進課】 22,119千円 (22,119千円)

ダム周辺をハブ拠点とし北部地域の活性化を図るため、ダム直下の広場の公園を開園するとともに、ダム上流の広場で社会実験を実施する。

公園

- ⑤ 元茨木川緑地リ・デザインの推進【公園緑地課】 4,950千円 (4,950千円)

市民の憩いや遊びの場となる元茨木川緑地の活用を推進するため、市民参加の促進に向けた社会実験等を実施する。

教育 らしさをいかす 次代の茨木を担う人を育むまちに



保育環境等の充実・学童保育

- ① 私立保育所等の建設補助【保育幼稚園総務課】 607,630千円 (93,206千円)

待機児童の解消と保育環境の充実を図るため、認定こども園の新設に係る費用を補助する。令和6年度当初予算分【財源：国 514,424】

子育て支援

- ② 児童手当の拡充【こども政策課】 885,475千円 (139,226千円)

こどもの育ちを支え基礎的な経済支援の充実を図るため、児童手当の支給対象年齢を高校生年代まで拡充するとともに、第3子以降の支給額を増額する。

【予算総額：5,125,114】【財源：国 610,853、府 135,396】

- ③ おにクルでの子育てイベント等の充実【子育て支援課】 8,630千円 (8,630千円)

子育て支援に係る環境整備を推進するため、おにクルでの子育てイベント等を充実するとともに、健診時等に屋内こども広場を利用できる無料券を配布する。

教育環境の充実

- ④ 小中学校体育館への空調設備等の整備【施設課】 1,159,950千円 (50千円)

教育施設の充実及び災害時の避難所環境の改善を図るため、小中学校の体育館に空調設備等を整備する。工事、委託【財源：市債 1,159,900】

- ⑤ 放課後子ども教室推進事業の拡充【社会教育振興課】 3,103千円 (3,103千円)

放課後子ども教室の担い手の確保や活動の活性化を図るため、地域ボランティアの報償金の単価の拡充等を行う。【予算総額：46,211】

福祉 いのちを守る ともに支え合い・健やかに暮らせるまちに



地域医療

- ① 誘致病院整備の推進【医療政策課】 12,980千円（12,980千円）

誘致病院の整備を円滑に進めるため、事業者候補者との連絡調整会議等の開催や国庫補助金の活用に向けた計画策定等を行う。

高齢者福祉・介護

- ② 高齢者の自立支援・重度化防止の推進【長寿介護課】 1,643千円（207千円）

高齢者の自立支援・重度化防止を推進するため、運動教室の実施回数や実施場所の拡充を行う。【予算総額：23,386】【財源：国 410、府 205、保険料 821】

経済 活気あふれる 都市活力があふれる心豊かで快適なまちに



農業振興

- ① 就農支援塾めぐりばの開催【農林課】 4,701千円（1,536千円）

農業の担い手の確保・育成を推進するため、就農支援塾めぐりばを開催し、農業経営に係る必要な知識や技術を指導する。【財源：府 3,000、諸 165】

文化振興

- ② おにクル グランドオープンシリーズ公演の開催【文化振興課】 42,804千円（42,804千円）

令和6年4月のグランドオープンの記念事業として、コンサート等の多彩なイベントを実施する。

安全 いざ、に備える ともに備え命と暮らしを守るまちに



防災

- ① 水害・土砂災害ハザードマップの更新【危機管理課】 15,565千円（7,783千円）

安威川ダムの供用開始に伴い、洪水浸水想定区域が更新されたことを踏まえ、水害・土砂災害ハザードマップを更新する。【財源：国 7,782】

消費者施策

- ② 特殊詐欺被害防止対策の推進【市民生活相談課】 545千円（273千円）

多発している特殊詐欺被害を防止するため、高齢者世帯に対し、自動通話録音機を無償で貸与する。【財源：府 272】

対話 議論を重んじる 対話重視で公平公正な市政運営



地域コミュニティ・市民活動

- ① 地域活動の活性化に向けたワークショップの推進【地域コミュニティ課】 4,290千円（4,290千円）

実践活動を促進し、地域コミュニティの活性化を図るため、地域課題の解決に向けたワークショップの実施地域に対し、取組のフォローアップ等を行う。

行政運営

- ② 総合計画の策定【政策企画課】 9,339千円（9,339千円）

将来のあるべき姿と進むべき方向についての基本方針を定めるため、市民アンケートやワークショップ等の声を踏まえ、次期の総合計画を策定する。